

三重県国民健康保険団体連合会

令和 8 年 第 2 回通常総会議事録

1. 開催日時

令和8年7月22日（水）午後1時～午後2時05分

2. 開催場所

三重地方自治労働文化センター 4階 大会議室

3. 総会の議事の経過及びその結果

（1）鈴木理事長から開会挨拶があった。

- 保険者の皆様方には大変お忙しい中、総会にご出席いただきお礼申し上げます。
- 国においては、持続可能な社会保障制度を目指し、全世代型社会保障の構築が推進されている。
- 医療・介護の分野においては、医療DXの推進に関する工程表に基づき、PMHや介護情報基盤の整備など、デジタル技術を活用した情報連携の強化が加速している。
- 国民健康保険制度については、保険料水準の統一に加え、保険者機能の強化や都道府県のガバナンス強化を進めるための検討が行われている。
- 国の動向を踏まえ、取り巻く情勢の変化に柔軟かつ的確に対応し、保険者の共同体として期待される役割と責任を果たすべく、基幹業務である審査支払業務の適切かつ円滑な運営に努めるとともに、保険者支援の更なる充実・強化に取り組む。

（2）三重県議会の津田健児副議長から来賓挨拶があった。

- 通常総会が開催されることを心からお祝い申し上げます。
- 平素より三重県の診療報酬の適正な審査支払事業に感謝する。
- 少子高齢化や急激な人口減少進行等で被保険者数は減少する一方、医療技術の高度化や被保険者の高齢化により、一人当たりの医療費は増加するなど依然として厳しい状況となっている。

- 三重県議会としても国保財政が安定的に運営されるよう取り組みを進めていく
- 国保連合会においては、地域医療を支えるため医療費適正化の推進に向けご尽力を賜るようお願い申し上げます。

(3) 三重県議会議員 杉本 ゆや氏の祝電を披露した。

(4) 事務局から、会員総数である 33 名中 30 名が出席しており、総会の成立要件を満たしていることを報告した。

(5) 議長選出について、事務局からの指名に対し全員異議なしとのことであったため、多気町長 筒井 尚之氏を指名し議長に選出された。

(6) 議事録署名者には、玉城町長の中川 泰成氏及び三重県歯科医師国民健康保険組合理事長の前田 和賢氏が選任された。

(7) 加藤常務理事から国保連合会を取り巻く諸情勢として以下の報告があった。

- 6 月 30 日の骨太の方針 2026 原案を引用した資料となっている。
- 財政制度等審議会資料では、令和 8 年度の社会保障負担率は低下すると見込まれており、この傾向を定着させ保険料率を確実に引き下げていくべきとされている。
- 社会保障給付が増大する中で、社会保障制度改革を進めることで社会保障費の伸びを抑制する。また、社会保障費の伸びを上回る賃上げが実現すれば、結果として社会保障負担率の低下につながる。
- 高齢者医療の窓口負担の 3 割負担化の実現と、後期高齢者については、現行の線引きをゼロベースで見直し、制度改革を検討するとされている。
- 医療保険制度について統合や集約など、制度改革に向けた議論が進められていくことが予見される。
- 経済財政運営と改革の基本方針 2026（原案）では、成長経済に合わせた持続可能な社会保障制度がキーワードであり、社会保障制度を経済成長に合わせて持続可能な設計に変えること、また、年齢にかかわらず能力に応じて公平に負担する全世代型社会保障制度を構築し、保険料率を引き下げるために社会保障負担率の目標につ

いて検討を進めることとされている。

- 医療介護分野においては、経済・物価の動向が 2026 年度診療報酬改定時の見通しから大きく変動し、医療機関等の経営状況に支障が生じた場合には、診療報酬等の必要な調整を行うなど、医療機関等の経営に配慮した観点からの施策にも言及している。
- 医療・介護保険における金融所得・資産の取扱い、OTC 類似薬の保険給付の見直しの施策とその状況等を踏まえた対象範囲の拡大に向けた検討など取り組みが進められていく。
- 全世代型社会保障構築を目指す改革の道筋（改革工程）では、いくつかの項目は既に実施されており、さらに 2028 年度までに検討する取り組みが示されている。
- 健康保険法等の一部を改正する法律では、OTC 医薬品の一部を保険給付外とする一部保険外療養の創設、後期高齢者医療制度における金融所得を負担割合に反映させるための金融機関からの情報提供を義務付け、出産費用にかかる給付体系の見直し、高額療養費の支給要件見直しが進められている。
- 自治体の事務負担軽減に向けた国保連合会の役割強化に関する会議では、今後の国保連合会の更なる活用を推進するなど、自治体事務負担の軽減に努めるとされている。
- 国保連合会の強みは 2 点あり、1 点目は医療・保険・福祉・介護に関する膨大なデータを保有していること、2 点目はそれらを分析活用するための機能・ノウハウの蓄積により保険者に対する多面的・多角的な支援を行うことができることである。
- 自治体が実施する予防接種・母子保健の手続きに必要な情報の連携を令和 8 年度以降全国的に運用していくとされている。予防接種事務に関しては本会がその事務の一部を受託することとしてシステム開発など準備を進めている。
- 本会としては、保険者に対する多面的・多角的な支援を行うため、組織運営の更なる向上に取り組んでいく。

(8) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

【 報告事項 】

報告第12号 三重県国民健康保険団体連合会役員の費用弁償に関する規則の一部を改正する規則について

報告第13号 三重県国民健康保険団体連合特定個人情報等取扱規程の一部を改正する規程について

報告第14号 三重県国民健康保険団体連合会予防接種法関係業務等特別会計経理規則の制定について

報告第15号 三重県国民健康保険団体連合会積立金規則の一部を改正する規則について

報告第16号 三重県国民健康保険団体連合会予防接種委託料支払規則の制定について

報告第17号 三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払規則の一部を改正する規則について

報告第18号 三重県国民健康保険団体連合会支部規程の一部を改正する規程について

報告第19号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正の専決処分について

3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

報告第20号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会計歳入歳出予算補正の専決処分について

<審議状況>

報告第12号から報告第20号について、海住事務局長から報告があり全員異議なく了承された。

【 議決事項：令和7年度事業報告と各会計決算及び財産目録 】

議案第15号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会事業報告について

議案第16号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算について

議案第17号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 国民健康保険診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
4. 出産育児一時金等に関する支払勘定

議案第18号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

議案第19号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 介護給付費等支払勘定
3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定

議案第20号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 障害介護給付費支払勘定
3. 障害児給付費支払勘定

議案第21号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
3. 後期高齢者健診等費用支払勘定

議案第22号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会計歳入歳出決算について

議案第23号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 支払勘定

議案第24号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会財産目録について

<審議状況>

議案第15号から議案第24号について、加藤常務理事から提案説明後、監事を代表し、酒谷監事から7月2日に行われた会計監査の監査結果報告が行われた。

特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項：令和8年度予算補正 】

議案第25号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会予防接種法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第26号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正について

議案第27号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計
歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第28号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第29号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第30号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第31号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

<審議状況>

議案第25号から議案第31号について、加藤常務理事から一括して提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項：役員の選任 】

議案第32号 三重県国民健康保険団体連合会役員の補充選任について

<審議状況>

議案第32号について鈴木理事長から提案説明があった。

- 理事候補者名簿のとおり、三重県副知事 後田和也氏、南伊勢町長 上村 久仁氏、学識経験者 河合 良之氏を国保連合会理事に選任することが決定され

た。

- 理事の任期は本日から令和9年7月の通常総会の終結までとされた。
- 副理事長及び常務理事の互選については、候補者推薦打合せ会を開催し、その後書面にて第5回理事会が行われることとなった。

(9) 鈴木理事長から閉会挨拶があった。

- 全ての案件について原案のとおり承認いただき、厚くお礼申し上げる。
- 国保を取り巻く情勢は変革期を迎えている。本会としては、より一層事業の円滑な運営に努める所存ですので、皆様方の格別のご理解とご支援をお願い申し上げます。

4. 出席者の氏名

(1) 会員

別紙のとおり

5. 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

海住 哲司（三重県国民健康保険団体連合会事務局長）

(敬称略)

別紙

保険者名	職 氏 名	保険者名	職 氏 名
三重県	副知事 後田 和也	東員町	町長 水谷 俊郎
津 市	健康福祉部健康医療担当理事 梅本 和嗣	菰野町	町長 諸岡 高幸
四日市市	健康福祉部長 牧野 隆明	朝日町	保険福祉課長 栗田 克哉
伊勢市	市長 鈴木 健一	川越町	町長 城田 政幸
松阪市	健康福祉部保険健康担当理事 池田 博紀	多気町	町長 筒井 尚之
桑名市	市長 伊藤 徳宇	明和町	町長 下村 由美子
鈴鹿市	保険年金課長 竹下 久美	大台町	健康ほけん課長 保田 和俊
名張市	市民部長 西浦 正人	玉城町	町長 中川 泰成
尾鷲市	市民サービス課長 西村 美克	度会町	町長 中村 忠彦
亀山市	副市長 山本 伸治	御浜町	住民課長 山本 幸一郎
鳥羽市	市民課長 中村 由加利	紀宝町	福祉担当理事兼福祉課長 小田原 広治
熊野市	市民保険課長 坪井 幸	南伊勢町	税務住民課長 梅村 富士子
いなべ市	市民部次長 遠藤 貴則	紀北町	住民課長 近藤 大志
志摩市	保険年金課長 山口 誠	医師国保	事務長 磯田 晋一
伊賀市	保険年金課長 西岡 千秋	歯科医師国保	理事長 前田 和賢
木曽岬町	住民課長 伊藤 正典		

この議事録が正確であることを証するため、署名押印する。

議 長

印

署 名 者

印

印